

## 公開授業



求め  
て  
共  
に  
み  
る  
こ  
と  
を

見えない人と共に新  
しい美術を切り拓く

観るための場として  
発展してきた  
近代的なミュージアムは  
ときとして  
視覚以外の感覚に頼る  
人たちを直視せず、  
あるいは無視してきた。  
しかし、  
みえる人とみえない人を  
つなごうとする試みが  
多くの場所で育っている。  
ミュージアムが、  
社会を分断しかねない  
冷たい論難の場ではなく、  
知性と感性で人びとをつなぐ  
豊かな交感の場であるために  
「みる」ことのあり方を  
改めて問い直してみよう。

### 講師：日野 陽子（京都教育大学）

兵庫県生まれ。大阪教育大学大学院修了。香川大学教育学部講師、准教授を経て、2012年より京都教育大学准教授。専門は美術教育学。視覚障害児者の美術活動（表現、鑑賞）について、盲学校や市民グループと共に研究を続ける。2012年～2015年にかけて、財団法人細見美術館の協力を得て、おしゃべり音声ガイドを作成、実施使用。2017年～2019年まで、京都国立近代美術館の所蔵品に触れるツールに翻案した「さわるコレクション」を作成。

開催日時：2022年9月17日（土）13時～15時

開催方式：対面（北海道大学札幌キャンパス）もしくはオンライン（Zoom）

会場情報：札幌市北区北10条西7丁目 北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W202

事前のお申込みが必要です。ご希望の方は <https://forms.gle/MvD8nfKWNPhKNvXg7> または QRコードより申し込みフォームへと進みください。お申込みの締め切りは9月16日（金）13時です。参加費は無料です。

「プラス・ミュージアム・プログラム」は、わたしたちを取り巻くさまざまな課題にミュージアムならではのやり方でアプローチする方法を学ぶ3年間のリカレント教育プログラムです。関連諸分野との真摯な対話を通じて、ミュージアムの強みを見つめ直し、その可能性をひらいていくことを目指します。1回だけの参加、オンラインでの参加、遠方からの参加も歓迎します。

お問い合わせ Mail: [plum@let.hokudai.ac.jp](mailto:plum@let.hokudai.ac.jp) TEL: 011-706-4053

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目北海道大学文学研究院内「プラス・ミュージアム・プログラム」事務局

主催：北海道大学文学研究院 共催：北海道大学総合博物館

助成：文化庁「令和4年度大学における文化芸術推進事業」（事業名「ミュージアムにおける異分野との「対話」と「寄り添い」を通じた人材育成事業」）

